

平成19年度における随意契約見直し計画のフォローアップ

平成20年7月

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

1. 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況

(単位：件、億円)

	平成18年度		平成19年度		比較増△減		見直し計画	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
競争入札等	71 (4.0%)	6.1 (0.5%)	161 (11.2%)	15.7 (2.0%)	90 (127%)	9.6 (157.3%)	56 (10.6%)	13 (1.8%)
企画競争・公募	1,275 (72.0%)	1,033.6 (89.3%)	1,131 (78.8%)	709.1 (90.6%)	△144 (△11.3%)	△324.5 (△31.4%)	446 (84.2%)	701 (97.9%)
競争性のある契約 (小計)	1,346 (76.0%)	1,039.8 (89.8%)	1,292 (90.0%)	724.8 (92.6%)	△54 (△4.0%)	△314.9 (△30.3%)	502 (94.7%)	714 (99.7%)
競争性のない随意契約	425 (24.0%)	117.2 (10.1%)	143 (10.0%)	58.1 (7.4%)	△282 (△66.4%)	△59.1 (△50.4%)	28 (5.3%)	2 (0.3%)
合計	1,771 (100%)	1,157.0 (100%)	1,435 (100%)	782.9 (100%)	△336 (△19.0%)	△374.0 (△32.3%)	530 (100%)	716 (100%)

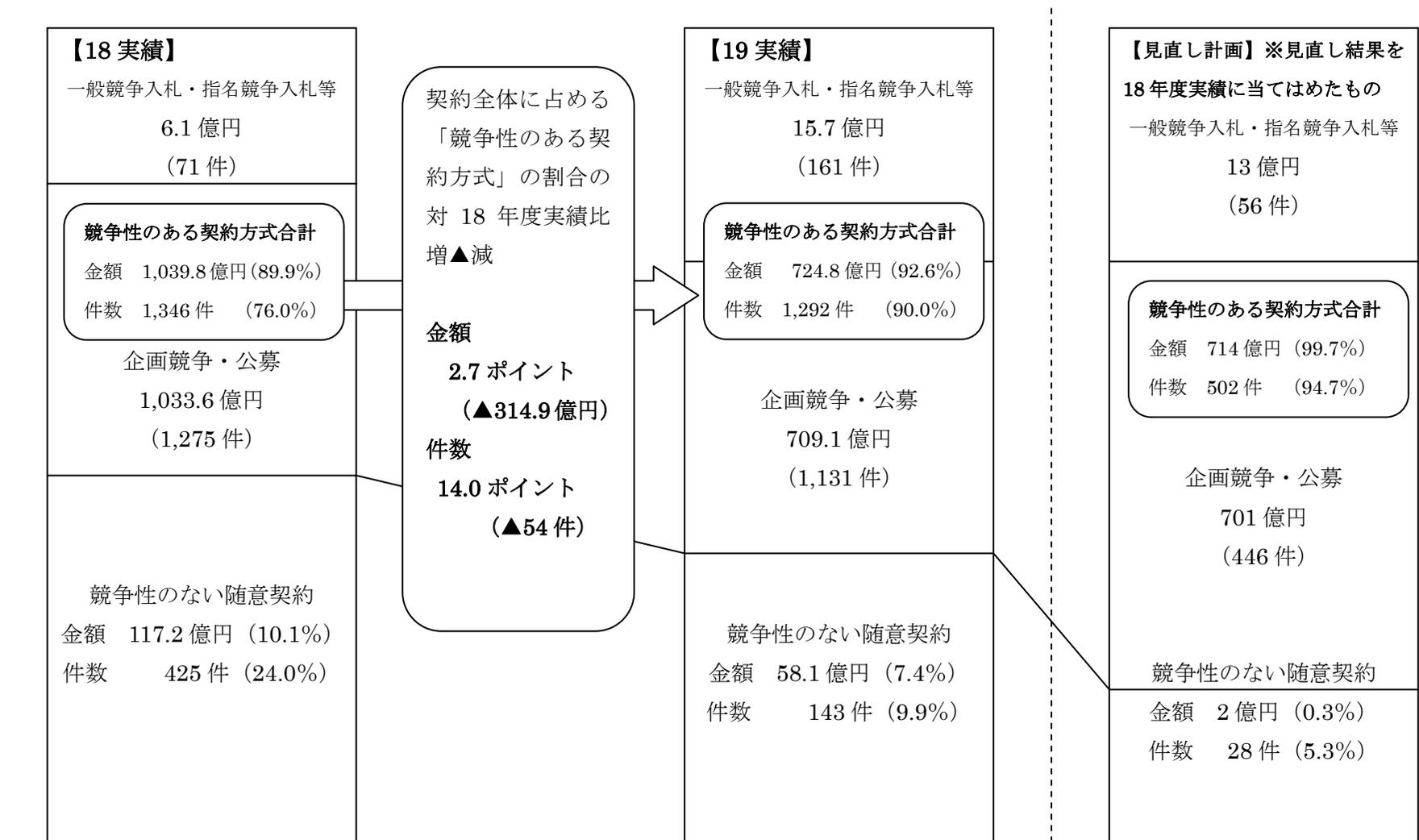
(注1) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計において一致しない場合がある。

(注2) 比較増△減の( )書きは、平成19年度の対前年度伸率である。

(注3) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、19年度は「競争入札等」に整理している。

(注4) 「見直し計画」における「競争性のない随意契約」については、平成18年度に新たに締結した契約のうち、平成19年度以降も継続して実施するものみの数である。一方、「平成19年度」における「競争性のない随意契約」については、平成19年度に新たに契約を締結したものの全ての数であり、「見直し計画」を上回る実績となっている。

(参考) 図表 随意契約見直し計画と平成19年度に締結した契約の状況



(注) 不落・不調の随意契約は、18年度は「競争性のない随意契約」に、19年度は「一般競争入札・指名競争入札等」に整理している。

2. 平成19年度において、随意契約から一般競争入札等、企画競争、公募に移行した主な契約

- ① 一般競争入札へ移行
  - (ア) システムの保守等に関する契約 1. 1億円
- ② 指名競争入札へ移行
  - 該当なし
- ③ 企画競争へ移行
  - (ア) 研究開発等に関する調査 0. 4億円
- ④ 公募へ移行
  - 該当なし

3. (参考) 契約形態別応札者数 (平成19年度)

契約形態	一般競争入札		指名競争入札		企画競争		公募	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
2者以上	82件	71%	40件	98%	1,023件	90%	0件	0%
1者以下	33件	29%	1件	2%	108件	10%	0件	0%
合計	115件	100%	41件	100%	1,131件	100%	0件	0%